

公用車管理システムの導入について ～公用車の効率的な管理に向けたデジタルツールの導入～

本市が所有している公用車の台数適正化及び管理業務の効率化を図ることを目的として、「公用車管理システム」を導入し、令和7年4月から本格運用を開始します。

1. 背景・目的

本市では、スマートシティを目指しさまざまなデジタル化推進の取組みを実施しています。このたび、公用車を効率的に使用するためのツールとして、「公用車管理システム」を導入し、4月から運用を開始します。

2. 導入経緯

- ・令和5年度、公用車の稼働状況の調査及び効率的な管理方法の分析を実施。
- ・令和6年度、「公用車管理システム・鍵管理機導入業務」にてシステム業者を選定。
- ・令和7年4月からの「公用車管理システム」の本格運用に伴い、公用車の一元管理及び公用車の共同利用を開始。

3. 内 容

- (1)支所を含む全ての公用車438台分の車検満了日等の車両情報を登録し、これまで各課において紙媒体や各種アプリなど、様々な方法で公用車の管理をしていたものが、本システムで一元管理が可能となります。
- (2)本庁舎内の公用車87台については、全職員共同で使うことが可能となり、さらにシステムと連動するキーボックスを利用し鍵の受取りや返却など、鍵の管理が無人化されます。
- (3)市消防団が使用する小型ポンプ積載車など、特定の業務に使用する公用車201台を除いた237台については、本システム上で予約や運行状況の記録を行い、時間毎の稼働状況の把握が可能となります。
- (4)本システムは、パソコンに加えてスマートフォンからも公用車の予約や使用状況の確認などが可能となり、全職員で使います。

4. 効 果

- ・公用車管理の効率化
- ・利便性の向上
- ・車両台数の適正化

5. 運用開始日

令和7年4月1日(火)



問合せ 財務部 財産経営課 担当:永吉、入家
TEL 0965-33-5837

公用車管理システムの導入・運用開始

■ 公用車管理システムを導入（一元管理）し
職員の負担軽減等を図ります。



庁内DX
＜公用車管理システム＞



- ① 公用車管理の効率化、利便性の向上、車両台数の適正化
- ② システムと連動するキーボックス設置による鍵管理の無人化



公用車管理システムの導入・運用開始

